



⑩参加者の男性最年長で表彰された後藤敦美さん(油見)。元気にプレイ。⑪「あー、失敗」ネットに引っかかりました。⑫飛び上がったって打ち返したけど、入ったかな？



6/26 SUN 決めろ！スマッシュ！！

総合体育館

新型コロナウイルスの影響で延期になっていた『ちゅピCOM杯 争奪 第30回自治会対抗市民ラージボール卓球大会』が3年ぶりに開催。15自治会から25チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

ラージボール卓球は、通常のピンポン球よりも少し大きめで、回転数も少なくラリーが続きやすくなっているため、初心者でも参加しやすい競技です。

今回初めて大会に参加した三上賢勇さん(24歳 西栄2)は、卓球の経験がなく、大会までの練習回数は1回。ペアを組んだ女性はベテランで、三上さんとは年の差コンビで挑みます。初めての舞台上緊張するなか、「1、2回自分で点を取れました」と頬を緩ませます。「今回は祖父の代わりで出場したけど、また来年も出たいです」と次回への意欲を見せてくれました。

3年前に続き、今回も1位リーグで優勝した御園台チーム。「勝因は総合力」という言葉からチームの団結力を感じます。



⑬お互いの健闘をたたえて「礼」。⑭勝っても負けても、和気あいあい。



①決まったか？スマッシュ。②審判を務める岡野輝則さん(西栄)。他地区の人と触れ合えて、元気になれます。③卓球初心者の三上賢勇さん(西栄)は「来年も出たい」。④ビシッとサーブを決めよう。⑤高く弧を描く球に狙いを定めて。



⑥「あちゃー」うまく打ち返せませんでした。⑦アリーナは、参加25チームの熱い戦い。⑧腹が減っては…。御園台チームは腹ごしらえで、後半戦に臨みます。

カメラスケッチPART2は29ページに掲載しています。